

国立成育医療研究センターでは下記の研究を実施しております

研究名：

COVID 対応下における糖尿病自己管理アプリを使用した妊娠糖尿病患者
への生活介入・血糖管理の有用性の検討

1 . 研究の目的

.

当センターの妊娠糖尿病患者さんの血糖管理において自己管理アプリ使用の有効性を検討します。

2 . 研究の方法

研究対象：当センターにて2020年4月～2021年2月までに妊娠糖尿病と診断された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～（西暦で）2021年2月

研究方法：.

2020年4月～2021年2月に当院で妊娠中血糖管理を行った妊娠糖尿病症例を対象として診療録とアプリからのデータより後方視的検討をします。

妊娠糖尿病症例では妊娠中にダイナミックな変化を来すことが多いため通常2週間おきの外来診察を行いますが、コロナ対応が必要な今日において、妊婦の外来受診の頻度を最低限にするため患者の同意取得後に糖尿病自己管理アプリ（シンクヘルス®）を外来診療の補助として使用をしております。

患者さんにはスマートフォンで食事を記録していただき、血糖値、体重、血圧を入力してまます。医療者（医師、看護師、栄養士）はクラウドに管理されたデータを外来前、外来中に確認を行う。

アプリ使用した群と使用していない群を比較検討を行います。

3 . 研究に用いる情報の種類

病歴、初診時の身長、体重、児の出生時体重、周産期合併症の発生状況

シンクヘルスアプリ内に記録された血糖値、体重、食事記録（アプリ内には個人情報は一切含めません）等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4 . 情報の公表

研究内容は学会発表や学术论文の形で公表する予定です。

5 . 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年4月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 母性内科 飯村 祐子

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7515）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 母性内科 飯村 祐子（責任者氏名）